



令和元年10月18日発行 中等新報第24号
新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

PTA教育講演会 ～ 今求められる学びの姿 ～



「学び」に対する熱い想いを語ってくださった講師の矢野教授。David Bowieは、私も大学生の頃から大好きでした。



講演後、自らの疑問を積極的に講師に伝える生徒たち

10月11日（金）、PTAの主催で恒例の教育講演会が開かれました。今年度は、静岡大学教授の矢野敬一様をお招きし、「いま求められる学びの姿～村上で学ぶことの意義～」と題してお話いただきました。矢野先生は、大学院生の頃から、村上の街づくりについて取材されてきた方です。講演では、「宵の竹灯籠まつり」、「町屋の人形さま巡り」、安善小路の「黒塀プロジェクト」等に触れて、町屋を生かした市民主導の街づくりの魅力をお話してくださいました。特に印象に残ったのは、「探究を深めるには、自ら具体的な問いを立てることが大切」というメッセージ。問いを立てる際には、「5W2H」(what, where, when, who, why, how, how much)を意識するのが効果的との説明に、多くの生徒が啓発されていたようです。村上の街づくりには、市民の切実な「問い」が結実しているのだと、改めてこの地の独自性、魅力に気付かされた一日でした。

講演会に先立って発表のあった5年生「ふるさとCM」の一部。一コマ一コマに村上の魅力が窺えました。



新潟県立村上中等教育学校

〒958-0031 村上市学校町6番8号 TEL.0254-52-5101 FAX.0254-53-6773
HPアドレス <http://www.murakami-ss.nein.ed.jp>